

学校だより **けやき坂**

川西市立けやき坂小学校
校長 齋木久雄

向暑のみぎり、保護者の皆様にはご健勝のこととお喜び申し上げます。

さて、本当に早いもので1学期も残り3週間を切りましたが、子ども達は今、とても落ち着いた学校生活を送っています。また、6月は、小学生の子ども達にとって一生の思い出となる、6年生の修学旅行と5年生の自然学校を無事に終える事が出来ました。

私は、両方を引率（自然学校は後半）しましたが、どの学年の子ども達も、本当にとっても仲が良く、みんながルール・マナーを守って「一人は皆のために、皆は一人のために」を実践して頑張っていました。そして、この2つの行事を通して、とっても素直で、明るく元気な子ども達と、その子ども達の心をつかみ適切な指導を行う引率の教師集団、更に学校に帰着した際、雨の中で子ども達の荷物を手際良くバスから運び出してくれた他学年の先生方の姿を見て、この「けやき坂小学校」を心から誇りに思いました。

さて、今はとても素直な子ども達も、やがて思春期（反抗期）を迎えますが、その時にものを言うのが、それまでの親子の関わりであり、その根本は、子どもの「未来」を見通す子育てだと思えます。

以下に、「子どもの心のコーチング」（著者 菅原裕子 PHP研究所）の一部を紹介します。 <PART① 親の役割は何？>

子どもの「未来」を見通す子育て

私たち親は、つい子どもの「今」だけに目を向けがちです。今、子どもは安全か。今、子どもは親の望む通りに振る舞っているか。今、子どものまわりで親の望むことが起きているか。

子どもの「今」だけに注目し、親の思い通りになるように手や口を出す……そうすることで、親は今の安心と秩序を手に入れています。しかし、親のそんな姿勢が、実は子どもの自主性やそこから生まれる喜びの芽を摘み取ってしまうのです。

子ども達は、自分の身の守り方、人とのつき合い方、自分の感情や行動のコントロール法といった、生きるためのスキルを、さまざまな体験から身につけていきます。

でも、そのようなとき親がぴったりくっついて、子どもに対して、今どう振る舞うべきかを指示したらどうでしょう？ 子どもは自ら考え、体験するチャンスを失ってしまいます。

親の手が届くのは、子どもが幼いわずかな期間だけです。人間関係をはじめ、子どもが社会の中で体験する刺激のひとつひとつを、親がずっとコントロールするのは不

可能な話です。

子育てをするとき、私たち親が目指すべきは子どもの「未来」です。それは、自分自身で人生を切り開いていける自立した姿、つまり「生きる力」を持った彼らの姿にほかなりません。

親は「サポート」役に徹する

「飢えている人に、魚を釣ってあげるか、釣り方を教えるか？」という例え話があります。全面的に相手を助ける「ヘルプ」を選ぶか、自分でできるようになる力をつけるための「サポート」役に徹するのか。親がすべき仕事は、まさにこの「サポート」です。……と、菅原裕子さんは述べられています。今一度、親の役割・お子様への関わり方について、ご確認頂ければ幸いです。

《7月行事予定》 生活目標「整理整頓をしよう」

日	曜	行事予定	日	曜	行事予定
1	水	個人懇談②	16	木	給食最終日（4時間授業）大掃除
2	木	個人懇談③	17	金	終業式
3	金	個人懇談④	18	土	
4	土	けやき坂ドッジボール大会	19	日	
5	日		20	月	祝日（海の日）
6	月	全校朝会	21	火	水泳教室（午前）、プール開放（午後）
7	火	2年PTC活動	22	水	水泳教室（午前）、プール開放（午後）
8	水	委員会活動	23	木	プール開放（午後）
9	木	1年歯科啓発事業	24	金	プール開放（午後）
10	金	水泳指導最終日	25	土	
11	土		26	日	
12	日		27	月	プール開放（午後）
13	月		28	火	プール開放（午後）
14	火		29	水	プール開放（午後）
15	水		30	木	プール開放（午後）
			31	金	プール開放（午後）

<8月の予定>

学校プール開放は、8月7日までの月曜日～金曜日に実施（土・日は無し）

納涼祭8月1日（土）

<お知らせとお願い>

下校時にお子様を車で迎えに来られる保護者が増加し、特に雨の日は校門前のスペースが大変混雑して、とても危険な状況が発生しています。お子様のお迎えについては、徒歩でお越し頂くのが原則ですが、緊急時等でやむを得ず車を利用される場合は、十分な安全確保のうえで、マナーを守って譲り合ってお待ち下さい。

また、バス道路での車の駐車は、大変危険ですのでお止め下さい。